

別紙⑥ 岡山繊維産地協議会 金融若手交流会

日時：令和 6 年 7 月 17 日（水曜日）17 時 30 分～18 時 00 分

会場：倉敷ファッションセンター1F 会議室（岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 46 番地）

議事要旨：

事前に配布したワークシートへの回答を基に『児島にあったらいいな』と思う場所を回答意見)

- ・温泉： 宿泊客が増える
- ・水族館： 海が近く、瀬戸内海をアピールできる
- ・1日過ごせる場所： 勤務以外でも休憩できる場所
- ・居酒屋： 選択肢が少ない、閉店時間が早い
- ・取引先と集まることができるイベント； 各銀行でのPRでバックアップ
- ・道の駅： 児島に足を運ぶことができるような場所
- ・ホテル： 観光客が宿泊しやすい価格帯、インスタ映え

各人が意見のうち一つを選択し、意見毎グループに分かれ、内容について議論

【温泉】

- ・瀬戸内海が見える地理的な利点を生かすことができる
- ・滞在時間が延びる
- ・お金を落とす
- ・働く人が繊維以外でも増える
- ・住む人が増える
- ・温泉×【事務や観光施設など】＝エリアで盛り上げる

【食べ歩き】？

- ・気軽に立ち寄れる
- ・滞在時間が長くなる
- ・交通が便利（岡山からのアクセス）になり、人の流れが多くなる
- ・お金を落とす
- ・児島地区が活性化

【居酒屋】

- ・飲む場所が増える、児島の住人が児島内で飲むようになる（岡山や倉敷への流出を防ぐ）
- ・児島でお金を落とす
- ・児島の経済が活性化する
- ・娯楽やホテル、商業施設が増え、さらに活性化していく

終了後、参加者より以下の意見が出された

- ・前回の金融検討会議より、意見を発言し易かった
- ・こういう形式の会議であれば、参加し児島を盛り上げるために意見を言いたい
- ・ワークショップの時間をもっと増やして欲しい

今後の対応については、以下の通りとした

- ・若手交流会の目的、議題について再度検証し、次回の開催について決定する

【まとめ】金融検討会議の議論テーマ設定に際し、より意見が出しやすい形式として「若手交流会」を開催したところ、参加者より発言し易く良かったとの評価が得られ、具体的な案も複数出されたため、再度若手交流会を開催しテーマ案を詰め、金融検討会議に提案することとした。

以上

お問い合わせ先

岡山県産業労働部産業振興課地域産業班

電話：086-226-7352 FAX：086-224-2165

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki43/>

一般社団法人倉敷ファッションセンター

電話：086-474-6800 FAX：086-474-6801

<https://www.k-fc.com/>